

島地川ダム

高瀬湖だより



元気に泳ぐこいのぼりと 高瀬クイーン祭

令和5年4月16日、周南市高瀬サン・スポーツランド周辺を会場として高瀬クイーン祭が開催され多くの来場がありました。
時を同じくして、島地川には山口市徳地島地にあるロハス島地温泉脇の菜洗橋と高瀬サン・スポーツランド下流にこいのぼりがあがり、GW明けまで元気に泳ぐ姿が見られました。
クイーン祭で売られていた「焼きいも」。実は地区で採れたさつまいもを島地川ダムで冬の間に貯蔵したものを使用しています。ねっとりとしたとっても甘い焼きいも。食べ損ねた人は毎月第4土曜日に開催される高瀬千石市でも販売していますので、是非ご賞味ください。



高瀬サン・スポーツランドの下流



ロハス島地脇の菜洗橋



手芸作品も販売



お腹がすいたらやきとりやうどんを食べて・・・



ゲート室のはじっこで保存



木工細工であそんだり



結構売れ行き好調な甘くておいしい焼きいも

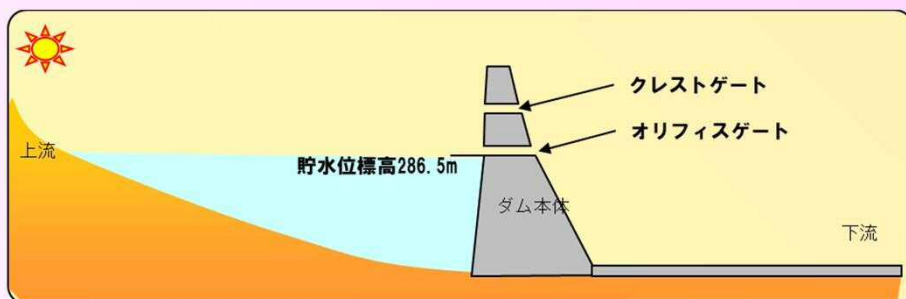


木工でおもちゃを作ってみたり

～島地川ダムの防災操作～

① 普段の島地川ダム

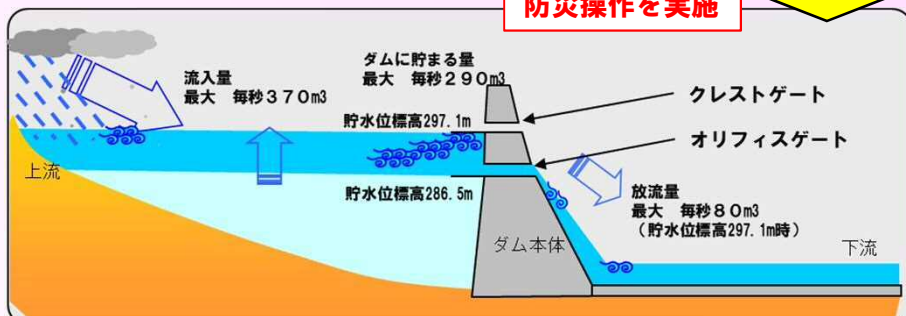
※佐波川の出水期は
6月1日から10月31日迄



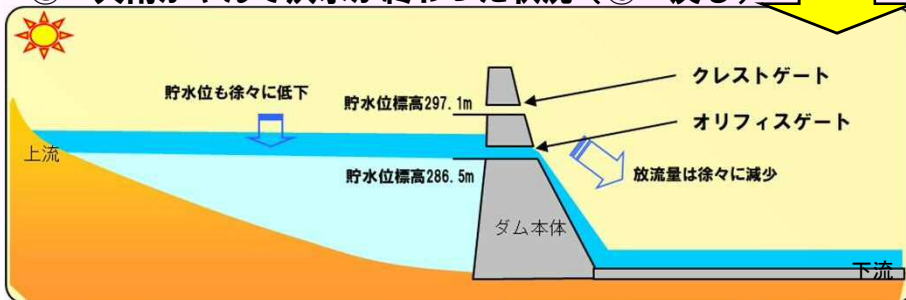
出水期を前に、島地川ダムの防災操作の方法について説明します。
島地川ダムには一般的なダムにある開閉式のゲート設備がありません。このため大雨が降ると貯水位の上昇に伴い、ダムにある幅2.5m×高さ3.5mの開口部のオリフィスゲートから自然に越流し放流を開始します。雨による流入よりダム下流に流れる量の方が少ないため、ダムの貯水位は上昇していき、計画では流入量が最大毎秒370^{m³}の時に毎秒290^{m³}の水をダムに貯留しながら毎秒80^{m³}を下流の島地川に放流します。(②の状況)

② 大雨が降っている状況

防災操作を実施



③ 大雨がやんで洪水が終わった状況 (①へ戻る)



雨がやんで流入量が減少しても、しばらくは貯水位は上昇するため放流量も増えますが、貯水位が低下しはじめると放流量も徐々に減少し放流は終了します。(③の状況)
②の状況が続く、計画規模の洪水を上回る洪水となるとクレストゲート(非常用洪水吐)からの自然越流が始まり、緊急放流(非常用洪水吐からの越流)に移行します。
この操作に移行する3時間前・1時間前・越流を開始した時に周南市をはじめとした関係機関に通知するとともに各警報所からサイレンを鳴らします。

高瀬湖だよりに関する問い合わせ先

発行者／国土交通省 中国地方整備局
山口河川国道事務所 島地川ダム管理支所
住所／〒746-0101
山口県周南市大字高瀬257
TEL(0834)67-2878 FAX(0834)67-2427
○ホームページ(山口河川国道事務所)
<http://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/>
○Twitterやっています。
佐波川Twitter @mlit_sabagawa
山口河川国道Twitter @mlit_yamaguchi



佐波川Twitter



編集後記

GW後半の雨は島地川ダム上流域で187ミリの観測しました。量は多かったのですが、長い時間降ったため、防災操作を行うまでには至りませんでした。ダムの貯水位は平常時満水位を確保しているため、昨年のような渇水にはならないのではないかと思っています。
さて、島地川ダムと下流の和田地区では、今年からダムを活用した新たな取り組みを行うための作戦会議を行います。取組については高瀬湖だよりで紹介していきます。どんなものになるかは乞うご期待。(k・s)